



国民年金

忘れないで こんなときには届け出を

国民年金は、日本国内に住所がある20歳以上60歳未満の方すべてが加入する制度です。

届け出を忘れると、将来受け取る老齢基礎年金額が少なくなったり、受けられなくなる場合があります。

次のようなときは市役所へ届け出が必要です。忘れずに届け出をしましょう。

- 60歳になるまでに会社などを退職したとき（厚生年金や共済組合を脱退したとき）
- 収入が増え、配偶者の被扶養者でなくなったとき
- 配偶者が退職し、被扶養者でなくなったとき
- 離婚し、被扶養者でなくなったとき

なお、厚生年金や共済組合に加入したときは勤務先へ、また厚生年金や共済組合加入者の配偶者の被扶養者になったときは、配偶者の勤務先へ届け出をしてください。

- ▶ 姫路年金事務所国民年金課 (☎079・224・6382)
- ▶ 国保医療年金課 (☎64・3240) ▶ 地域振興課 (☎75・0253)
- ▶ 地域振興課 (☎72・2523) ▶ 地域振興課 (☎322・1451)

9月分 国民年金保険料

▶ 口座振替日 10月31日(月)
 定額 1カ月 16,590円
 付加つき 16,990円

現金納付の方もお忘れなく、10月31日(月)までに、金融機関、郵便局、コンビニエンスストアで納めてください。

早期覚知対策
 □ 火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する。
 □ こころを使うときは火のそばを離れない。
 □ コンセントはほこりを清掃し、不要なプラグは抜く。
 □ 火災の発生を防ぐために、ストーブやこころ等は安全装置の付いた機器を使用する。

「住宅防火 いのちを守る」10のポイント
 □ 寝たばこは絶対にしない、させない。
 □ ストープの周りに燃えやすいものを置かない。
 □ こころを使うときは火のそばを離れない。
 □ コンセントはほこりを清掃し、不要なプラグは抜く。
 □ 火災の発生を防ぐために、ストーブやこころ等は安全装置の付いた機器を使用する。

2022年度全国統一防火標語
 「お出かけは マスク戸締まり 火の用心」
 11月9日(水)から15日(火)までの1週間、全国一斉に「秋季火災予防運動」が実施されます。この機会に住宅火災からいのちを守るための対策をご確認ください。

延焼拡大防止
 □ 火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類およびカーテンは、防炎品を使用する。
 □ 初期・早期消火対策
 □ 火災を小さいうちに消すために、消火器等を設置し、使い方を確認しておく。

早期避難
 □ お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく。
 □ 近隣との協力体制を構築
 □ 防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う。

未来の防火救命リーダー誕生!
 「未来の防火救命リーダー育成講座」を8月9日(火)・10日(水)の2日間、中学生・高校生を対象に開講しました。

訓練の様子
 消防訓練では、空気呼吸器の着脱訓練、防火衣の着替え対策、放水訓練を実施しました。
 救助訓練では、8mの高さからの降下訓練や、20mのロープを渡る訓練を行い、歯を

2022年1月1日からの
市内の災害状況
 (9月20日現在)

火災 16件 救急 2,677件 救助 61件

西はりま消防組合ホームページのご案内
<https://fd-nishiharima.jp/>

災害情報案内(自動音声案内)
 ☎0791・76・7150
 休日・夜間病院案内(自動音声案内)
 ☎0791・76・7160

情報指令室見学の様子
 初めて見る情報指令室に興味津々の受講生。自分たちの住む地域が、大画面に映し出され、119番模擬通報を目的の前で見学できたことは貴重な経験になったのではないのでしょうか。

今回参加した10名の受講生は、学校や学年、住む地域も異なるなかで、共に学び、共に汗をかき、絆を深めました。
 受講生が今回の経験を糧に地域や社会で防火や救命のリーダーとして活躍することを期待します。



消防最前線

199

西はりま消防組合たつの消防署 (☎63・3511)



学都たつのの輝きと歴史・文化が薫るまちを目指して

たつのGIGAスクール保護者向け体験会&講演会 小学生対象「プログラミング体験教室」の開催

8月28日にたつのGIGAスクール保護者向け体験会と講演会を開催しました。また、一緒に来た小学生を対象にプログラミング体験教室も行いました。

体験会に参加した保護者は、普段子どもが使っているタブレットをわくわくどきどきした様子で体験しました。慣れない操作に戸惑いながらも、真剣にタブレットに向き合う保護者や、別々のタブレットを使用しながら共同作業ができる良さを体験し、驚きの表情を浮かべる保護者など、興味津々で操作する姿が見られました。講演会では、園田学園女子大学 堀田博史教授から、これからの情報化社会におけるタブレット活用の意義について講話がありました。参加した保護者は、一生懸命メモを取りながら話に聴き入っていました。体験や講演を通して、タブレットの活用方法や必要性を知り、「子どもがタブレットをどのように使っているんだろうという不安な気持ちが和らいだ。積極的に活用できるように応援していきたい」との感想が寄せられました。

プログラミング体験教室に参加した児童は、思い思いに自分たちの好きな絵を描き、「キャラクターをどのように動かそうかなあ」と試行錯誤しながらプログラムを考えました。自分の思い通りにキャラクターが動いた時には、満面の笑みがこぼれていました。

今後は、子どもが主体的に、さまざまな人と対話して、深い学びを実現できるよう、家庭学習においてもタブレット活用ができるよう取り組みを進めていきます。



保護者向け体験会



プログラミング体験教室

▶ 小中一貫教育推進課 (☎64・3020)



人権文化の創造をめざして 学ぼう人間の尊厳

204

兵庫県人権教育研究大会 西播磨地区大会

8月21日(日)、3年ぶりに兵庫県人権教育研究大会西播磨地区大会が、たつの市の赤とんぼ文化ホール、青少年館、龍野西中学校を会場として開催されました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、分科会のみで開催ではありましたが、西播磨各地より参加者が集い、16の分科会に分かれて熱心な討議が行われました。たつの市の取り組みとして、

- ① 人権・同和 小学・低 揖西東小学校「互いを認め合い、高め合う集団をめざして」
- ② 障がいのある人と人権 龍野小学校「自己肯定感を高める授業づくり」
- ③ 高齢者の人権と福祉 東栗栖小学校「互いを認め合い助け合って共に生きようとする児童を育てるために」
- ④ 地域をつなぐ自主活動 たつの市民民主化推進協議会 揖保川ブロック河内支部「人権・共生感覚を磨きあう河内地区をつくろう」
- ⑤ 啓発活動 企業・職場 森口製粉製麺株式会社「企業における人権啓発の取組」



西播磨地区大会分科会での討議

⑥ 人権文化の創造 たつの市民民主化推進協議会 龍野ブロック揖西支部「個人の自由と平等を大切にすると人権文化をすすめる、すべての住民の人権を守る、ふれあい・結びあいの揖西町を築こう」
以上の6本のレポートが報告されました。
学校教育と社会教育どちらの報告も参加者にとって大変有意義な内容であり、多くの共感を得ました。

さらに、9月24日(土)にオンラインにて開催された兵庫県人権教育研究大会中央大会(尼崎市)では、西播磨地区を代表して、龍野小学校と、たつの市民民主化推進協議会揖保川ブロック河内支部の2団体が実践報告をされ、県内に本市の取り組みを広げました。
▶ 人権教育推進課 (☎64・3182)